



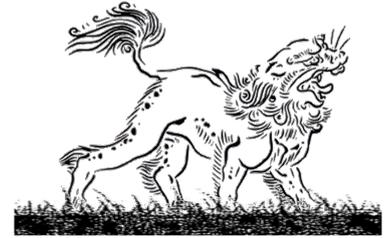
FSSI  
Research Report

Kanazawa University

2021. 10

---

# Topic



## 金沢大学の世界および国内大学ランキング（THE）

去る9月2日に英国の教育専門誌タイムズ・ハイヤー・エデュケーション（THE）より本年度の世界大学ランキングが発表されました。ランキング順位は留学生が国内の大学を選定するための一つの指標として活用されています。今回はTHEの本学の順位についてご紹介いたします。

### 本学の大学ランキング

2022年の金沢大学のランキング順位は、

**世界大学ランキング：1001-1200位**

**国内大学ランキング：32位（前回は36位）**

となっています。

図1のように国内トップは東京大学（世界35位）、次いで京都大学（世界61位）となっています。

### ランキングの指標について

ランキングは図2の指標に従って、点数化されます。特に「1. 教育（評判調査）」、「2. 研究（評判調査）」、「3. 被引用回数」で評点の63%を占めており、大学の評判（≒知名度）もランキングに重要であることが

伺えます。本学においても、この評判調査に協力したことのある研究者の方もいらっしゃるかと思います。その他には、「4. 産業界からの収入」、「5. 国際性」も評価指標となっています。

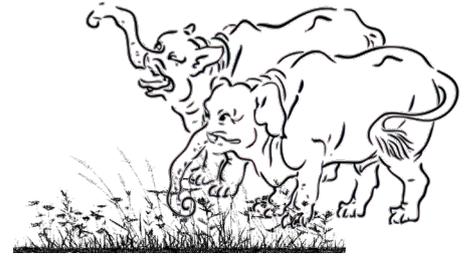
### 本学の国内ランキングの推移

2016年からの金沢大学の国内ランキングの推移を図3に示しています。本学の全体評価ポイントは2016年から横ばい傾向にありますが、相対的に国内ランキングが低下傾向にありました。本年度は下げ止まり、順位が改善しました。ランキングに一喜一憂することは不要ですが、やはり気になります。

図1. 本学の世界および国内での大学ランキング順位

世界	Overall	日本 (Overall順位)	機関名	世界	Overall	日本 (Overall順位)	機関名
35	76.0	1	東京大学	801-1000	31.0	19	藤田医科大学
61	69.6	2	京都大学	801-1000	29.2	20	広島大学
201-250	52.1	3	東北大学	801-1000	31.8	21	東京慈恵会医科大学
301-350	46.5	4	大阪大学	801-1000	28.5	22	順天堂大学
301-350	47.2	5	東京工業大学	801-1000	30.3	23	近畿大学
351-400	45.2	6	名古屋大学	801-1000	29.7	24	久留米大学
401-500	42.7	7	産業医科大学	801-1000	29.8	25	新潟大学
401-500	41.2	8	横浜市立大学	801-1000	31.3	26	帝京大学
501-600	38.9	9	北海道大学	801-1000	28.4	27	早稲田大学
501-600	39.5	10	九州大学	1001-1200	24.5	28	愛知医科大学
501-600	38.5	11	東京医科歯科大学	1001-1200	26.0	29	千葉大学
501-600	40.3	12	筑波大学	1001-1200	24.8	30	浜松医科大学
601-800	32.5	13	会津大学	1001-1200	26.9	31	兵庫医科大学
601-800	36.6	14	関西医科大学	1001-1200	24.5	32	金沢大学
601-800	33.6	15	慶應義塾大学	1001-1200	24.1	33	熊本大学
601-800	32.8	16	神戸大学	1001-1200	26.1	34	京都府立医科大学
601-800	32.7	17	日本医科大学	1001-1200	22.5	35	長崎大学
601-800	32.6	18	首都大学東京	1001-1200	25.5	36	岡山大学
				1001-1200	25.4	37	立教大学
				1001-1200	23.4	38	埼玉医科大学
				1001-1200	25.0	39	滋賀医科大学
				1001-1200	23.0	40	聖マリアンナ医科大学
				1001-1200	24.2	41	東京農工大学
				1001-1200	26.9	42	東京医科大学

# Topic



## 本学の各指標について

本学の各指標の推移を図4に示します。国際力関連（International Outlook）、産業界収入（Industry Income）や研究力（Research）のポイントが上昇傾向にあります。一方で、論文被引用数（Citation）のポイントが低下傾向にあります。

## 小耳情報

皆さんは論文等の図の作成にどのようなツールを使用されているでしょうか。多くの方はパワーポイントを駆使して作図されているかと思います。医学や生物系の方は既にご存じかもしれませんが「Bio render」（右図）を使用するとプロが作図するような図を簡単に作成できます。有償（ラボ利用5名で月99ドル）ですが、科研費の申請書や研究紹介等にも活用でき、非常に興味を惹かれました。

図2. ランキングの評価指標

- 【指標】**
- 1.教育（30%）：**  
評判調査（15%）、学生に対する教員比率（4.5%）、学士課程学生に対する博士課程学生比率（2.25%）、教員に対する博士号取得社比率（6%）、大学の総収入（2.25%）
  - 2.研究（30%）：**  
評判調査（18%）、研究関連収入（6%）、学術生産性（6%）
  - 3.被引用回数（30%）：**  
論文の被引用回数（30%）
  - 4.産業界からの収入（2.5%）：**  
産業界からの研究関連収入（2.5%）
  - 5.国際性（7.5%）：**  
自国籍学生に対する外国人留学生比率（2.5%）、自国籍教員に対する外国籍教員比率（2.5%）、国際共同研究（2.5%）

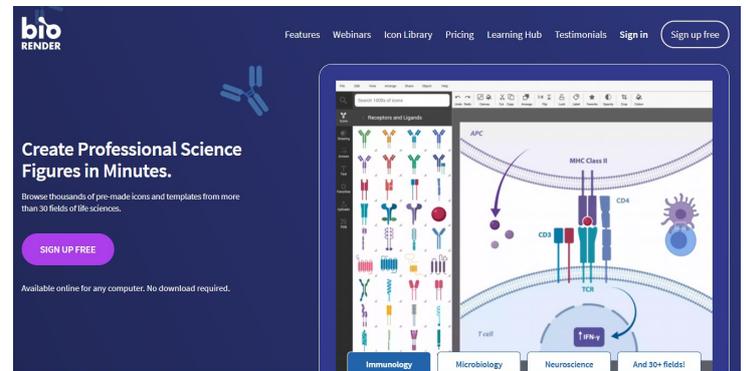
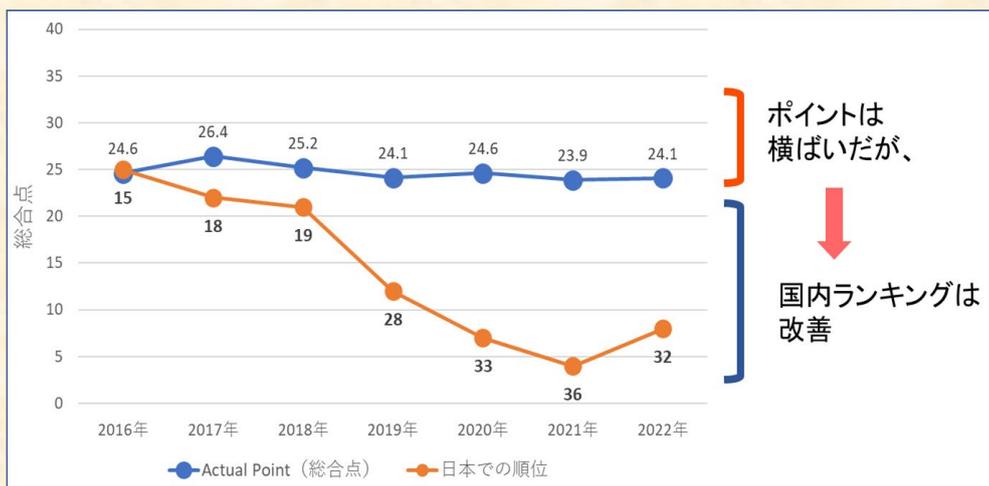


図3. 金沢大学のランキングの推移





## 編集者コメント

科学研究費助成事業や外部研究事業等についての情報を分析し、研究者の皆様幅広く発信するために、「FSSI Research Report」を毎月発行しています。レポートに記載の分析結果詳細やアーカイブを[ホームページ](#)に掲載していますので、ぜひご覧ください。

ご紹介した「世界ランキング」につきましては、順位が全てではありませんが、大学全体として改善傾向にあることは喜ばしいことです。(池田)

## リンク一覧

研究支援全般に関する情報

<https://o-fsi.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

レポートのアーカイブ

<https://kanazawa-fssi.com/fssi-report/>

FSSI による研究支援

<https://o-fsi.w3.kanazawa-u.ac.jp/researcher/support/>

## 【お問い合わせ】



金沢大学先端科学・社会共創推進機構 (FSSI)

✉ : [kanazawa-fssi-ir@kanazawa-fssi.com](mailto:kanazawa-fssi-ir@kanazawa-fssi.com)



2021年10月29日 赤く輝く北米原産のアメリカフウ。  
冬の足音が聞こえてきました。

図4. 金沢大学の評価指標のポイント推移

